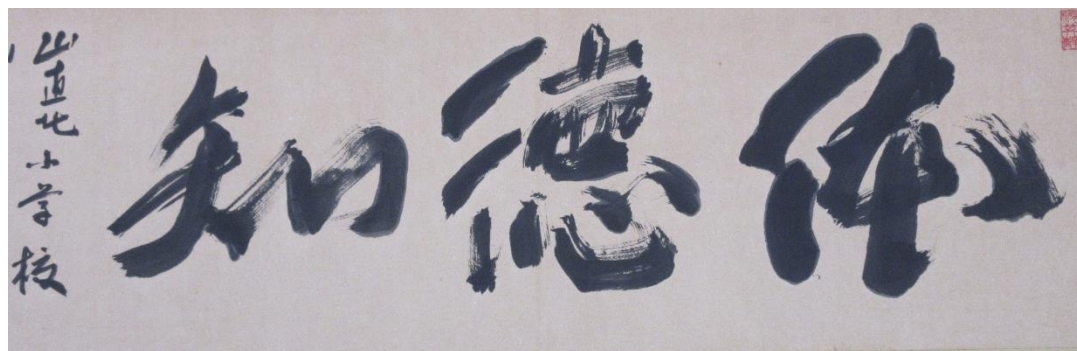


校長室からのお知らせ

5月27日 NO.8

岸和田市立山直北小学校
校長 尾野武志

知徳体 調和のとれた人づくり



この写真は、校長室の壁にドーンと飾られた「書」です。文字に温かみがあるようで、じっくり眺めていると不思議と心が落ち着き、集中力が増していくように感じています。左端の「山直北小学校」の横に「創立百年記念」と書かれていますので、とても貴重なものだと思います。

実は、岸和田市教育重点施策の【基本理念】に、「みんなが輝くまち 一知・徳・体 調和のとれた人づくりー」とあり、職員室の「書」と同じ「知・徳・体」の文字が入っています。

この「知・徳・体」を少し調べてみますと、さまざまな解説があるため、納得される部分も違ってくると思われましたので、勝手ながら私自身の考えを少しまとめさせていただきました。

自分から進んで調べたり学んだり考えたりしながら、判断力に決断力に行動力を身につけるために必要なのが「知」だと考えます。

正義を貫く心や人を思いやる心、美しさや尊さなどに感動する感性を育んでいくのに必要なのが「徳」だと思います。

健康でたくましく過ごすための丈夫な体を育み、次々とチャレンジしていくための体力をつけるために必要なのが「体」だと考えます。

やはり、「知・徳・体」のどれもが重要でどれもが欠かせないと思いますので、山直北小学校の子どもたちには「知・徳・体」をバランスよく育ててほしいと願います。ただ、私自身の「知・徳・体」のレベル0を、まず改善しなければいけないので、日々努力しようと思います。